



社会医療法人財団 石 心 会

川崎幸病院

患者支援センター

地域医療連携室ニュース



2022年12月号

川崎幸病院 患者支援センター 地域医療連携室 TEL:044-544-4611(代)
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27



川崎幸病院 消化器内科 診療体制のご紹介



消化器内科部長
内視鏡センター長
がん治療センター副センター長

大前 芳男

■ 専門分野・得意とする手技

消化器内科全般 内視鏡診断・治療(上部・下部消化管、胆膵)

■ 学会認定・資格等

日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会 関東支部 評議員
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医
日本カプセル内視鏡学会専門医・指導医
厚生労働省認定臨床研修指導医

新型コロナウイルス感染の流行が生じてから、もうすぐ3年になろうとしておりますが、いまだに終息しておりません。感染を心配して、内視鏡検査をためられる患者様もいらっしゃると思いますが、悪性腫瘍の基本は、早期発見、早期治療になります。悪性腫瘍も早期発見すれば治すことが出来ます。

川崎幸病院では、PPE(個人用防護服)、消毒を厳守することに加えて、入院患者様と外来患者様が混在しないように時間と場所のゾーニングを徹底して行うことにより、現在まで内視鏡検査や治療での新型コロナウイルス感染は認められておりません。患者様や登録医の先生方には、大変ご不便をおかけして申し訳ありませんが、患者様が安心して検査を受けて頂けるように、十分な感染対策を継続しておこなって参りますので、必要時には、迷われることなく、検査をおすすめ頂ければと思います。これからも川崎幸病院消化器内科は、24時間対応可能な緊急内視鏡体制、高度専門医療の提供を2本柱に地域医療に貢献できるように日々精進して参ります。

癌の10年生存率 国立がん研究センター

	stage I	stage II	stage III	stage IV
大腸	93.6%	83.9%	69.4%	11.6%
胃	90.9%	59.3%	34.6%	6.9%

癌も早期発見すれば治せます。**早期発見が重要です。**

新型コロナウイルス感染流行下での内視鏡検査



術者、介助者ともPPEを徹底して、内視鏡検査、治療を行っております。

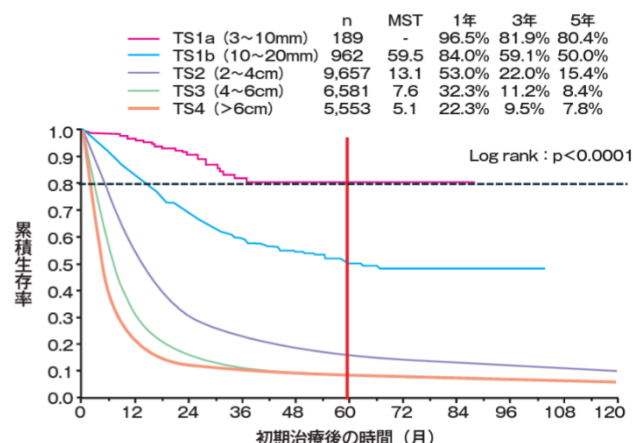


病院内で腸管洗浄液を内服して頂いてから、大腸内視鏡検査を行うことも出来ます。ソーシャルディスタンスを確保し、パーテーションを置いて、全員に壁側を向いて内服して頂いています。感染対策を十分に行っております。

■ 未だ予後不良の膵癌

膵臓癌は現在でも予後不良の悪性腫瘍です。完治が望める唯一の治療は外科的切除ですが、切除例でも5年生存率は26.6%にとどまります。

しかしstage I、特に腫瘍径が10mm以下であれば、5年生存率は80%を超える可能性が示唆されており、早期発見ができれば長期予後が期待できます。



MRCP: 主膵管の途絶とその尾側の拡張

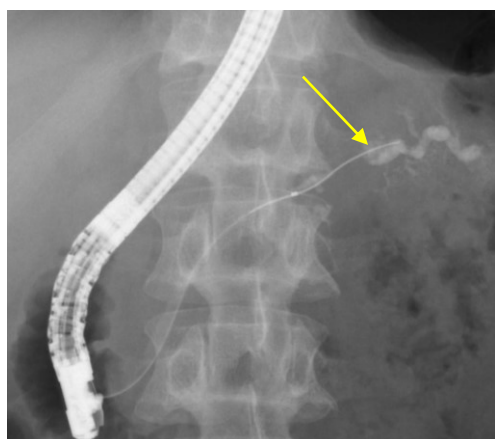
■ 膵癌を早期発見し、治療を目指す

膵癌の早期発見に有用な所見は「2mm以上の膵管拡張」「膵嚢胞」です。当院では先生方にご利用いただけるUS、CT、MRIのオープン検査を用意してございます。上記検査で、「2mm以上の膵管拡張」や「膵嚢胞」が認められた場合にはどうぞご遠慮なく精査をお申し付け下さい。膵管拡張例にはEUS(超音波内視鏡)を行い、適応症例を見極め、後述するERCP/SPACEを行います。膵嚢胞症例にもEUSを行った後、定期的に、きめ細かい経過観察を行わせていただきます。

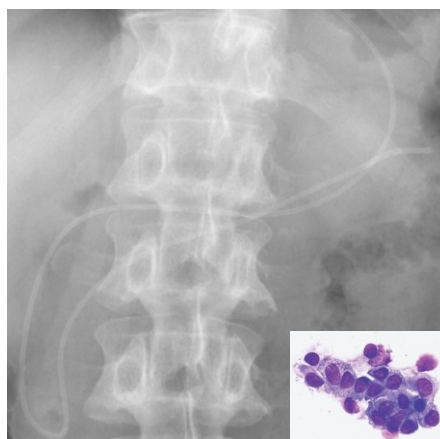
■ SPACE(Serial Pancreatic juice Aspiration Cytological Examination : (複数回連続膵液細胞診))

主膵管の限局的な拡張を認めるものの腫瘍がはっきりと描出できない症例や腫瘍径が小さくEUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引針生検)が難しい症例に対して、当院ではSPACEという手法を用いて、膵癌の早期診断に努めています。具体的には、ERCPを行い、狭窄とその尾側膵管の拡張を描出、拡張膵管に経鼻膵管ドレナージ(ENPD)チューブを留置し、複数の膵液の細胞診を行うという検査方法です。一度では検出能の低い細胞診も、複数検体行うことで積み上げ効果が期待できます。

当科でも主膵管拡張のみの所見でSPACEを行い、細胞診陽性で手術を施行し、長期に渡ってお元気で過ごされている患者さまが見受けられるようになっていきます。



ERCP: 拡張膵管の描出

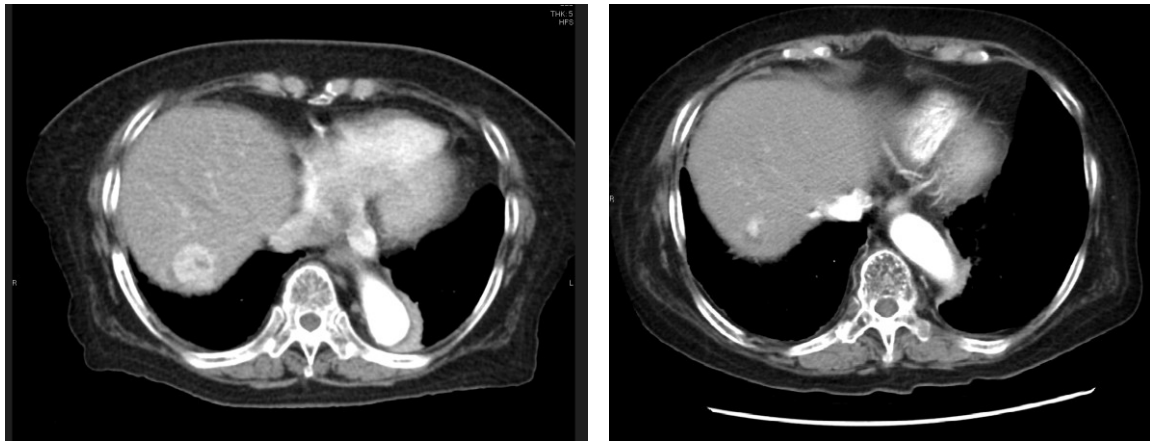


拡張膵管に留置したENPD

■多岐にわたる肝臓領域の疾患を徹底して検査

肝臓領域の疾患は、急性肝炎・慢性肝炎・劇症肝炎・自己免疫性肝炎・原発性胆汁性胆管炎・肝硬変・薬物性肝障害・アルコール性肝障害・脂肪肝・肝膿瘍・肝嚢胞・肝細胞癌・転移性肝腫瘍など、多数あります。また、これらが併存している患者さんも珍しくありません。必要であれば肝生検を含め、各種検査を組み合わせることで診断を行っています。

検診などで発見された肝腫瘤については、肝細胞癌(HCC)はもちろんですが、鑑別疾患は多岐にわたります。当科では上下部内視鏡検査・腹部超音波検査・CT検査・MRI検査などを組み合わせ診断しています。これらの検査はオープン検査枠としても施行可能です。また、肝細胞癌発生の背景となるHBVやHCV感染、肝硬変のマネジメントも、それぞれ最新のガイドラインに基づき対応しています。

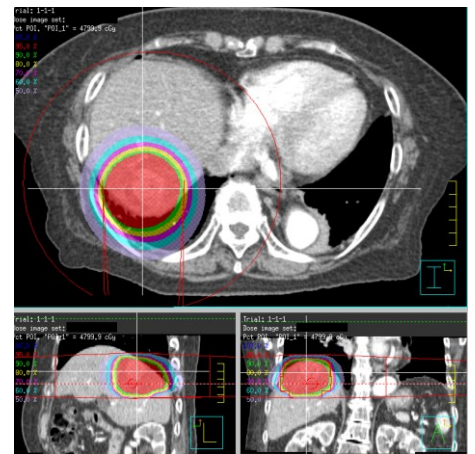


左:SBRT前 右:SBRT後 治療後に腫瘍が縮小しています。

■肝癌診療ガイドラインに基づく最適な治療を選択

HCC治療においては、これまでも当院では手術・ラジオ波焼灼術(RFA)・肝動脈化学塞栓療法(TACE)を行ってきました。また、切除不能HCCに対しては、有効な免疫チェックポイント阻害薬が開発・承認されるようになり、エビデンスに基づいた最新の全身化学療法にも対応しています。

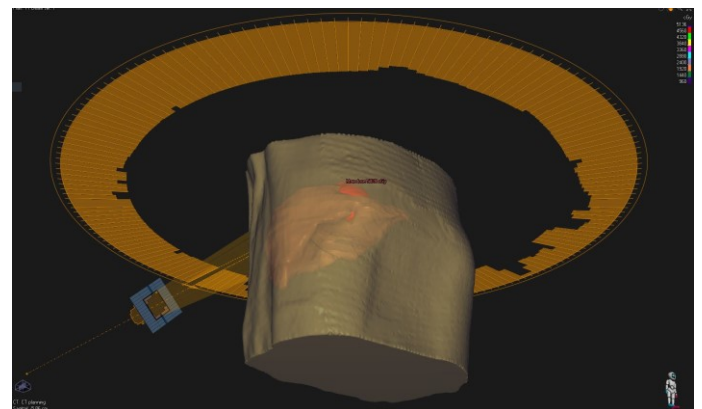
HCCに対する放射線治療も進歩しています。技術革新が進み、周囲の正常組織への線量を低減しつつ、病変部に十分な線量を照射できるようになりました。



CT画像上の線量分布

体幹部定位放射線治療(SBRT)はそのひとつであり、切除・穿刺局所療法が施行困難なHCCに対する治療として、肝癌診療ガイドライン2021年版にも記載されています。当院でも放射線治療センターの協力を得てSBRTを施行可能です。通院で施行可能な治療であり、また有害事象も少ないことから、十分な情報提供・説明をさせていただき、SBRTを選択される患者さんが増えています。

HCC含め、肝疾患でお困りの症例がありましたらいつでもご紹介ください。



体幹部定位放射線治療(SBRT)



消化器内科副部長 谷口 文崇

■ 専門分野

消化器内科全般
(上部・下部消化管・肝胆膵)

■ 学会認定・資格等

日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定医
日本消化器病学会消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会消化器内科専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

■ 略歴

2004年 大阪大学医学部卒
2016年 川崎幸病院 消化器内科

消化器内科に関わるどのような病態に対しても対応できるよう心がけています。いよいよAI(人工知能)が医療分野でも活用され始めました。こうした最先端の医療にも対応し、患者さんにとって最善の医療を目指します。



肝胆膵内科副部長 塚本 啓祐

■ 専門分野

胆膵疾患(ERCP・EUS)

■ 学会認定・資格等

日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本胆道学会認定指導医
日本膵臓学会認定指導医
日本超音波学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

■ 略歴

2004年 自治医科大学医学部卒
2012年 宮城県立がんセンター 胆膵グループ
2016年 川崎幸病院 消化器内科

膵嚢胞をはじめ、日常でお困りの胆膵疾患症例がありましたら、お気軽にご紹介ください。
EUS、ERCPを駆使し、膵がんの早期発見にも取り組んでおります。
そちらも併せてご相談いただければと思います。



消化器内科医長 森重 健二郎

■ 専門分野

消化器内科全般
内視鏡診断・治療(上部・下部消化管)

■ 学会認定・資格等

日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会関東支部評議員

■ 略歴

2006年 杏林大学医学部卒
2011年 がん研有明病院 内視鏡診療部医員
2016年 川崎幸病院 消化器内科

主に食道、胃、大腸の癌に対する内視鏡診断・治療を担当しております。患者様一人一人のニーズに応えた治療をご提供できるよう常に努力して参ります。



消化器内科医長 岡本 法奈

■ 専門分野

消化器内科全般
内視鏡診断・治療
(上部・下部消化管、胆膵)

■ 学会認定・資格等

日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本カプセル内視鏡学会認定医

■ 略歴

2009年 旭川医大医学部卒
2009年 旭川厚生病院
2012年 川崎幸病院 消化器内科

外来では炎症性腸疾患の患者様を多く担当しており、生物学的製剤、低分子化合物治療も行います。また、カプセル内視鏡、小腸内視鏡による診断、治療なども行っています。

消化器内科医師 中島 祥裕

■ 略歴

2017年 東京医科大学医学部卒
2017年 川崎幸病院 初期臨床研修医
2019年 埼玉石心会病院
2020年 川崎幸病院 消化器内科

今年内科専門医を取得予定です。幅広く見ていきたいと思っているため何かお困りな事が有ればご相談ください。よろしくお願いします。

消化器内科医師 小野 颯

■ 略歴

2018年 東京医科大学卒
2018年 川崎幸病院 初期臨床研修医
2020年 埼玉石心会病院
2021年 川崎幸病院 消化器内科

患者様が納得した上で、一人一人に合った医療を提供出来るように努力致します。疑問なこと、不安なことはいつでもご相談下さい。よろしくお願いします。

消化器内科医師 田中 洋輔

■ 略歴

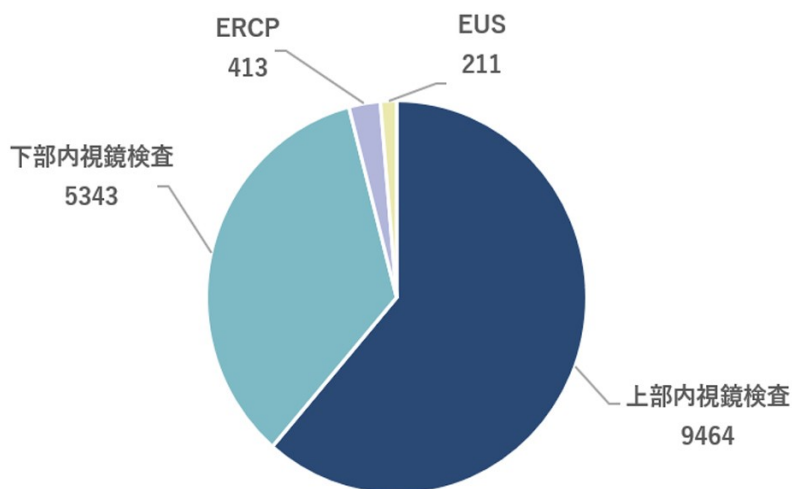
2020年 北里大学医学部医学科卒
2020年 東京北医療センター 初期研修医
2022年 川崎幸病院 消化器内科

若輩者ですが皆様からの信頼を得られるように日々精進したいと思います。今後とも何卒よろしくお願いします。

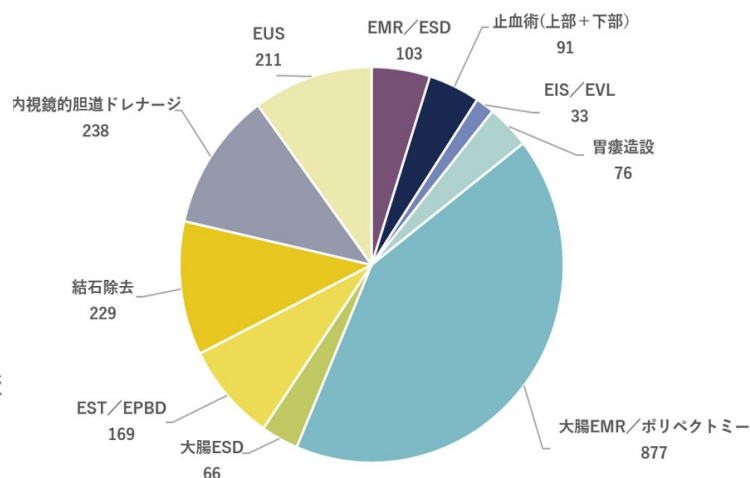


診療実績

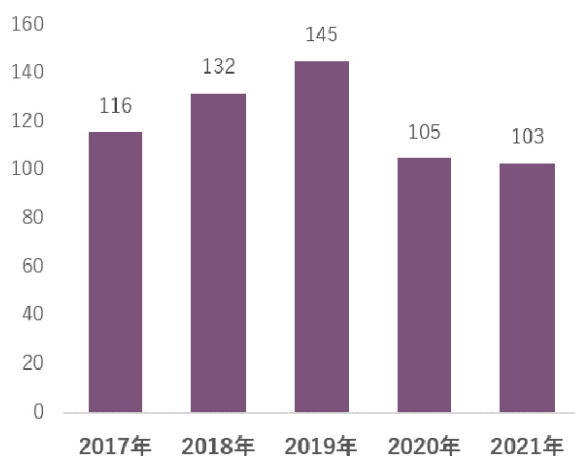
■ 内視鏡検査総件数（2021年1～12月）
（川崎幸病院・川崎幸クリニック・第二川崎幸クリニック合計）



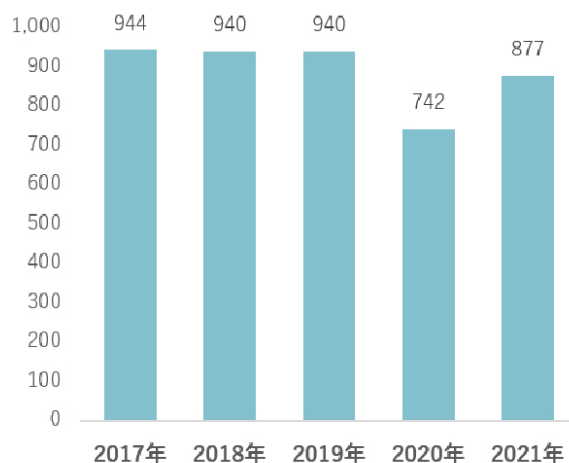
■ 内視鏡治療件数（2021年1～12月）



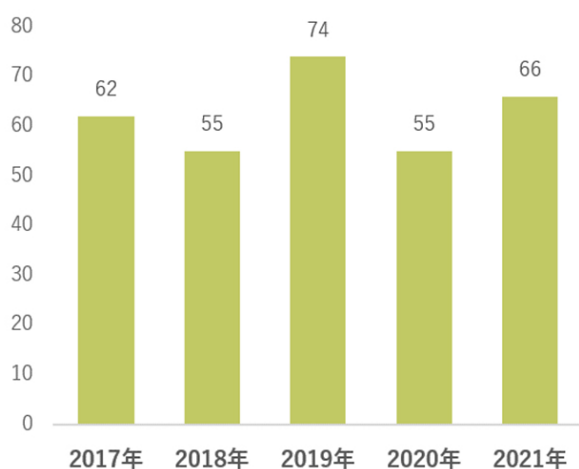
■ 上部EMR・ESD件数



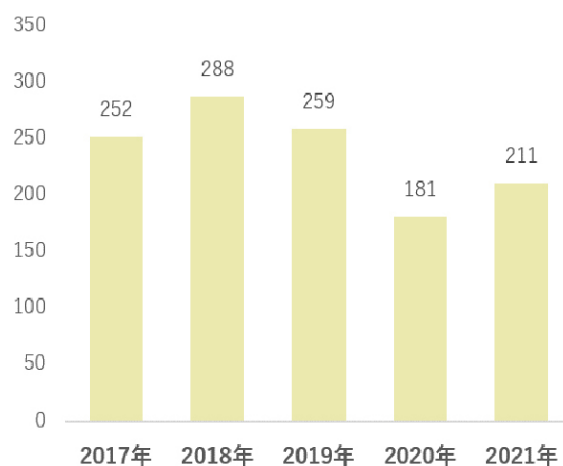
■ 下部EMR・ポリペクトミー件数



■ 大腸ESD件数



■ EUS 件数



※グラフの略語説明

EMR:内視鏡的粘膜切除術
ESD:内視鏡的粘膜下層剥離術
EIS:内視鏡的食道静脈瘤硬化療法
ERCP:内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査

EVL:内視鏡的食道静脈瘤結紮術
EST:内視鏡的十二指腸乳頭切開術
EPBD:内視鏡的十二指腸乳頭バルーン拡張術
EUS:超音波内視鏡



専門外来について

外来は第二川崎幸クリニック、さいわい鹿島田クリニックにて行っています。

消化器内科専門外来担当表 (2022年12月1日現在)

川崎幸病院常勤医：下線 女性医師：赤字

第二川崎幸クリニック	時間帯	月	火	水	木	金	土
■消化器内科 ※1 第4週は休診 ※2 第4週のみ診察 ※3 第2・4週のみ診察	午前	<u>岡本 法奈</u>	森重 健二郎	中島 祥裕	大前 芳男	谷口 文崇	
			小野 颯				
	午後	田中 洋輔		塚本 啓祐		大前 芳男※1	
						<u>岡本 法奈※2</u>	
■消化器系総合診療科 ※1 第1・3・5週のみ診察 ※2 第2・4週のみ診察 ※3 第5週休診	午前	古谷 亮	古谷 亮	古谷 亮	小金井 裕之	下田 陽太	佐藤 信雄
		<u>高石 祐子</u>	小金井 裕之	小金井 裕之	<u>高石 祐子</u>	古谷 亮	南 達也
		<u>宮副 由梨</u>	<u>宮副 由梨</u>		<u>宮副 由梨</u>	<u>圓地 真知子</u>	小金井 裕之※1
							神尾 一樹※1
	午後	古谷 亮	古谷 亮	小金井 裕之	佐藤 高広	古谷 亮	河原 慎之輔※2
		<u>高石 祐子</u>	小金井 裕之	<u>宮副 由梨</u>	小金井 裕之	<u>高石 祐子</u>	
			<u>宮副 由梨</u>	菊岡 良考※3	<u>宮副 由梨</u>	<u>圓地 真知子</u>	
			武田 剛志				
さいわい鹿島田クリニック	時間帯	月	火	水	木	金	土
■消化器内科	午前		設楽 雅人		中川 英刀		邱 明麟
	午後			邱 明麟	中川 英刀		邱 明麟

外来診療は全て予約制となります。受診の際は下記までご連絡頂き予約をお願い致します。

社会医療法人財団 石心会

第二川崎幸クリニック

川崎市幸区都町39-1

☎ 044-511-2112(予約専用)

診療時間 午前 9:00~12:00
午後14:00~16:30

社会医療法人財団 石心会

さいわい鹿島田クリニック

川崎市幸区新塚越201 ルリエ新川崎3階

☎ 044-556-2722(予約専用)

診療時間 午前 9:00~12:30
午後14:30~16:30

第二川崎幸クリニック 消化器系総合診療科 医師プロフィール



消化器系総合診療科部長
古谷 亮

■ 学会認定・資格等

日本消化器病学会専門医・関東地方評議員
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
・学術評議員
人間ドック健診専門医・指導医
日本消化器がん検診学会認定医
感染症インфекションコントロールドクター



消化器系総合診療科
小金井 裕之

■ 学会認定・資格等

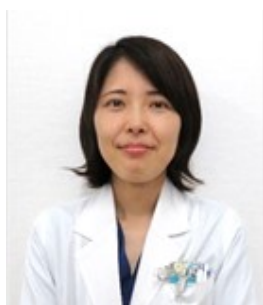
日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医



消化器系総合診療科
高石 祐子

■ 学会認定・資格等

日本消化器内視鏡学会
日本外科学会



消化器系総合診療科
宮副 由梨

■ 学会認定・資格等

日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
医学博士



オープン検査（内視鏡検査）のご案内

現在当院では、新型コロナウイルスの院内感染防止策として、時間・場所をゾーニングしながら、オープン検査を実施させていただいております。

検査項目	検査日時	
上部内視鏡検査	月～土	9:30, 9:45, 10:00, 10:15, 10:30
下部内視鏡検査	月～土	9:30, 10:00
		前処置が必要なため、 1日がかかり の検査になります。

※ 上部下部内視鏡を同日に行うことも可能です。

※ 経鼻内視鏡につきましては、現在対応しておりません。

※ ポリペクミーの予約につきましては**第二川崎幸クリニック** 消化器内科・消化器系総合診療科の外来をご予約いただき、来院の上入院日などを決めさせていただきます。

■ セデーションを行うことも可能です。

セデーション希望の患者さんには、血圧や血中酸素濃度をモニターしながら検査を行い、検査後もリカバリースペースにて十分休んでからご帰宅いただきます。

検査後の車・自転車・バイクは大変危険ですので、徒歩または電車・バスでご来院ください。

川崎幸病院 オープン検査のご予約について

地域医療連携室直通

☎:044-544-4638



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

川崎市幸区大宮町31番27



代表（24時間対応） ☎:044-544-4611

地域医療連携室直通 ☎:044-544-4638

救急/入院

